

③ 地域行事への協力ボランティア

高齢者の多い国府町文化展の後片付けで、若い力を生かし、パネルの撤去や運搬を手伝うことで、地域の方々に喜んでもらい、地域のために自分ができることがたくさんあることを知った。また、全国から参加者が集まる飛騨高山ウルトラマラソンでは、国府町内のエイドステーションで声援を送り、ランナーを勇気づけた。



(2) 活動の詳細

① 活動内容

ア. 活動分野（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input checked="" type="checkbox"/> 17. その他(ボランティア教育)		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input checked="" type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 飛騨史料 ・ 新旧漢字表（明治時代に使用された旧字体の漢字を、現代の字体の漢字に置き換えるための表）

② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級ごとのボランティア活動は、特別活動の時間に位置付けて行っている。また、ウルトラマラソンや地域行事の支援ボランティアでは、休日に行われるイベントのため、部活動単位で、参加できる日に行っている。 ・ 教科横断的な指導にできるよう工夫改善している。例えば、総合的な学習の時間に取り組むキャリア教育や道徳の時間に学ぶ資料などを通して、そのボランティア活動そのものの学習だけでなく、その精神を学ぶことで、意義を深く考えたり、地域に役立つことから得られる貢献感などを実感できるようにしたりしている。
--

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。(200字程度)

学級ごとのボランティア活動については、キャリア教育担当者が主提案をして、それを受けて教務が時間割作成、担任が各学級で活動内容を生徒主体で検討する場を設定するなどを行っている。

また、休日のイベント等でのボランティア活動には、部活動主任から提案し、それを受けた各部の顧問が部活動の活動時間帯をイベントに合わせるなどを行っている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価(内部/外部)の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。(200字程度)

◇評価の場面と方法

- ・ ボランティア活動中の生徒の様子や意識 (内部)
- ・ ボランティア活動後の生徒の感想、アンケート (内部)
- ・ ボランティア活動後の地域の方々の感想 (外部)

◇成果と課題

- ・ 地域の方からの感謝の声を聞き、貢献感をもつことができた。
- ・ 活動内容について地域の方から要望を聞くことも考えていくとよい。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度)

学校だよりに掲載して、積極的に地域に活動をアピールしてきた。また、新聞へ取材依頼をして、地元の記事に掲載してもらった。

そのことにより、地域の方たちに活動が知られ、生徒たちが地域の方から感謝の言葉をかけてもらえることもあった。また、そのことにより生徒たちが貢献感をもち、自己肯定感を高めることにつながった。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成（地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など）
（200字程度）

国府町まちづくり協議会を通じて、地域の各種団体が行う行事で生徒がボランティア活動することができる場を積極的に提供してもらえるようお願いしている。実際に、地域の文化展の片付けボランティアや、芸能祭での合唱発表、吹奏楽部の演奏披露などを行い、地域住民からも好評を得ている。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成（200字程度）

高山市内でユネスコスクールに登録済みの学校の担当者と情報交換を行い、活動の参考にしたり、活性化につなげたりしている。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）

活動のねらいである「自分が地域の人に喜んでもらえる存在であることを自覚する」ためには、地域に出かけ地域で活動しながら、地域の方々の生の声を直接聞くことが大切である。地域の方々から「ありがとう」という言葉と笑顔を返してもらった時の気持ちを確認しながら、これまで自分が大切にしてきたことと社会で役立つ人になるために必要なことがつながることを確認し、積極的に地域とかかわる生徒の育成へとつなげたい。そのことが岐阜県教育委員会のめざす地域社会人の育成へとつながると信じている。

(3) 平成30年度の活動計画(200~400字程度)

- (6月・11月) 地域清掃ボランティア
地域の公共施設のゴミ拾いや草刈り、雪かきなどを行う。
- (5月) 飛騨高山ウルトラマラソン応援ボランティア
部活動でマラソンランナーへ声援を送り、激励する。
- (8月) 「飛騨史料」※2のデジタル化ボランティア
国府の歴史の保存や活用のための一役を担う。
- (11月) 「国府町文化祭」の後片付けボランティア
町文化展の後片付けで、パネルの撤去や運搬を手伝う。

その他にも、地域行事での吹奏楽部の演奏ボランティアや学年合唱披露など、地域に貢献する場を計画している。